最近のトピックス

いろどり REPORT No.11 では、「”iDeCo”を活用した資産形成」と「三井住友信託個人型 DC プラン S」についてお伝えいたします。ぜひ、この機会にご自身のライフプランに合った資産形成をご検討いただければ幸いです。

DCコラム

“iDeCo”を活用した資産形成

iDeCo（イデコ）って何…？

iDeCoは個人型DCとも言います。企業型DCでは会社が掛金を出すのに対して、iDeCoは皆さま自身が掛金を出してセカンドライフ資金を積み立てる制度です。月額5,000円から積み立てることができます。（1,000円単位、上限12,000円）

iDeCoには税制優遇メリットがあります!

メリット①
掛金は全額所得控除の対象となるため、
所得税・住民税が軽減される

＋

メリット②
運用益に税金がかからない

企業型DCに加えてiDeCoに加入するメリット

◆ **積立金額を増やすことができます**
法令上の拠出限度額（会社が出す掛金と合計して27,500円まで）を有効に活用することができます。

◆ **運用商品の種類が増えます**
企業型DCとは異なる商品ラインアップで運用することができます。

iDeCo加入の留意点

・60歳まで受け取りができない
・自分で申込手続きをする必要がある
・毎月自分で掛金を負担する
・手数料は自分で負担する

iDeCoとマッチング拠出の比較

マッチング拠出を利用している方もiDeCoへの切替により拠出可能額が増える場合があります。

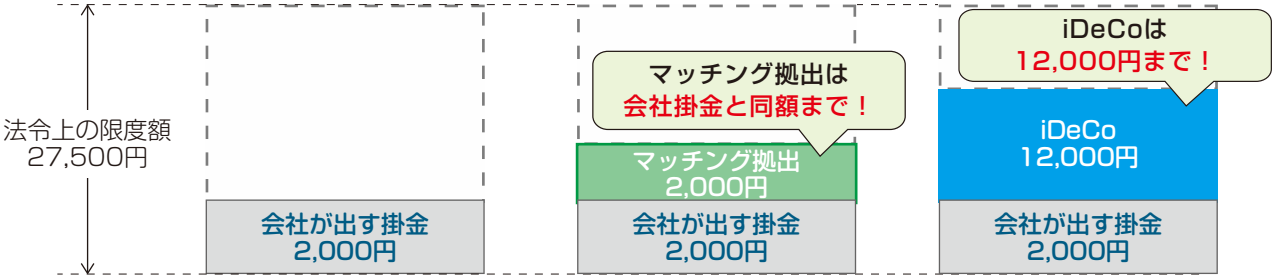
※会社が出す掛金が2,000円(月額)の場合

マッチング拠出とiDeCoの併用はできません！
（どちらか一方しか利用できません）

自分で掛金を出す制度は活用しない

今まで通りマッチング拠出を続ける

iDeCoの拠出限度額の上限12,000円まで活用できる！



注）2023年11月1日時点の法令を基に作成しております。

iDeCoへの加入は任意です！
税制優遇メリットを活かして、ご自身のライフプランに合った効率的な資産形成を考えてみましょう。

彩DCプランに加入されている方向け
“三井住友信託個人型DCプランS”をご紹介!

次ページをチェック！